
「SICD (sub-cutaneous Implantable Cardioverter Defibrillator) 術後疼痛管理における経静脈的自己調整鎮痛法と従来疼痛コントロールの比較」に関するお知らせ

このたび、**当院で診察を行った患者さんの診療録**を用いた以下の研究を実施いたします。
本研究は、【国際医療センター臨床研究 IRB】の承認を得て、病院長による許可のもと行うものです。
本研究では、患者さんに追加でご負担をお願いすることはありませんが、残余カルテ情報等を使用することに賛成でない場合、あるいはご質問がある場合は、患者さんご自身でもその代理人の方でも結構ですので、問い合わせ先までお申し出ください。お申し出いただいても不利益になることは一切ありません。

研究の概要について

1. 研究の対象となる方

2016/4/1-2023/4/30 現在までの、当院にて完全皮下植込み型除細動器 (SICD) 植込み手術を実施したすべての患者さん

2. 研究の目的

2021 年より、手術後の痛みを緩和する目的に、患者さんが調整可能な点滴から投与する鎮痛方法を実施しています。その手術後の痛みの緩和方法が、2021 年以前の痛みの緩和方法と比較してどの程度効果のあるものかを検証するために行います。

3. 研究期間

病院長の許可後～2025 年 4 月 1 日

研究に用いる試料・情報について

1. 試料・情報の内容

- ・患者さんの基本情報 (性別/年齢/身長/体重/BMI/疾患/既往歴/内服薬/採血データ)
- ・手術情報 (術式/術中使用薬剤/術後合併症の有無・内容)
- ・手術後の痛み (スケール評価の点数/疼痛部位)
- ・術後鎮痛方法 (薬剤/投与方法/投与間隔/投与量)

※この研究で得られた患者さんの情報は、**埼玉医科大学国際医療センター**において、研究責任者である寺崎義貴が、個人が特定できないように加工した上で管理いたします。そのため、患者さんのプライバシーが侵害される心配はありません。

2. 試料・情報の取得方法

完全皮下植込み型除細動器 (SICD) 植込み手術を実施した際の検査データおよび診療記録等を用います。

3. 試料・情報を利用する者 (研究実施機関)

研究責任者

心臓病脳卒中センター外来 看護師 寺崎義貴

研究実施者

心臓病脳卒中センター外来	看護師		寺崎 義貴
心臓病脳卒中センター外来	看護師		金井 利沙
B棟2階病棟	看護師		曾根 広誠
A棟5階病棟	看護師		小泉 義信
心臓病脳卒中センター外来	看護師	副看護師長	石井 雅子
ME サービス部	臨床工学技士		古賀 悠介
ME サービス部	臨床工学技士		山崎 春華
ME サービス部	臨床工学技士		山崎 太貴
心臓内科不整脈科	医師	助教	工藤 大輔
心臓内科不整脈科	医師	助教	田中 尚道
心臓内科不整脈科	医師	助教	松本 和久
心臓内科不整脈科	医師	助教	佐々木 渉
心臓内科不整脈科	医師	助教	成田 昌隆
心臓内科不整脈科	医師	講師	森 仁
心臓内科不整脈科	医師	講師	筒井 健太
心臓内科不整脈科	医師	准教授	池田 礼史
心臓内科不整脈科	医師	教授	加藤 律史

4. 試料・情報の管理責任者

<提供元機関> 【埼玉医科大学国際医療センター】 病院長 佐伯俊昭

お問い合わせについて

ご自身のカルテ情報等を利用されたくない場合、あるいはご質問がある場合には、以下の連絡先までご連絡ください。

利用されたくない旨のご連絡をいただいた場合は、研究に用いられることはありません。

ただし、ご連絡いただいた時点で、既に研究結果が論文などで公表されていた場合、結果などを廃棄することができないことがありますので、ご了承ください。

埼玉医科大学国際医療センター 心臓病脳卒中センター外来 寺崎義貴

住所：〒350-1298 埼玉県日高市山根 1397-1

電話：070-1799-4036（土日祝日を除く 8:30～17:30）

メールアドレス：terazaki@saitama-med.ac.jp

○研究課題名：

SICD 術後疼痛管理における経静脈的自己調整鎮痛法と従来疼痛コントロールの比較

○研究責任（代表）者：埼玉医科大学国際医療センター 心臓病脳卒中センター外来 寺崎義貴